

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 2年 12月 22日

住 所 埼玉県さいたま市岩槻区本町4-1-1

県内企業等の名称 スクエアライン株式会社

代 表 者 氏 名 代表取締役社長 加藤幸将

スクエアライン株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、経営理念である「共に生きる」をテーマに掲げ、企業と求職者双方へのベストソリューションをご提供する独自の運営方針を貫き、地域社会の発展と雇用増進に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用枚数を3年後までに3%、2030年までに10%カットする。 <2020年の数値> ・コピー用紙年間使用量 65,000枚	<2030年に向けた指標> 2030年までに10%カットする <取組開始3年後に向けた指標> 両面印刷などを取り入れ、3%カットする
社会	IT導入による派遣スタッフ管理のための事務作業を3年後までに3%、2030年までに10%カットする。 <2020年の数値> 1人あたりの派遣スタッフ管理事務の平均作業時間:87分/月	<2030年に向けた指標> 2030年までに10%カットする <取組開始3年後に向けた指標> 派遣スタッフ管理ツールを刷新し、作業効率をあげ、作業時間を3%カットする
経済	派遣スタッフへの技能講習受講費支援と、派遣先企業と連携して働きながら技能向上できる環境整備を行ない、地域の雇用に3年後までに30名、2030年までに100名増やす。 <2020年の数値> 埼玉県内在住のスタッフ人数 229名	<2030年に向けた指標> 地域の雇用に329名にする <取組開始3年後に向けた指標> 地域の雇用に259名にする

【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。